

外国語教育学会 第27回大会  
発表プログラム

開催日時：11月18日（土曜日）

開催形式：青山学院大学青山キャンパス17号館6階  
17608(オンライン Room 1)、17609(オンライン Room 2)

プログラム：各発表は30分（発表20分、質疑応答10分：○は会場での発表、●はオンライン発表）

■ 17608（オンライン Room1）

9時30分～11時／意識調査（阿部 新：東京外国語大学）
○守屋 久美子（東京外国語大学博士後期課程）・林 俊成（東京外国語大学） 「オンライン交流活動の互恵性に対する参加者の捉え方：オンライン日本語教育実習の事例から」
○福田 翔（富山大学）・水田 佳歩（富山大学） 「音声認識ツール文字変換機器の使用による中国語自律的発音練習の実証的研究－学習者の自己分析結果を中心に－」
○赤木 浩文（日本大学博士後期課程） 「インプット強化とインターアクションによる意識化を行ったオンラインによる日本語の発音の授業－韓国語を母語とする超級レベルの日本語学習者を対象に－」
休憩（11時～11時10分）
11時10分～12時40分／意識調査（林 俊成：東京外国語大学）
●鷺見 克典（名古屋工業大学）・鷺見 朗子（京都ノートルダム女子大学） 「アラブ文化への興味とアラビア語学習動機づけが学習結果に及ぼす影響：非アラビア語専攻学生を対象とした検討」
○谷口 由樹子（京都大学博士後期課程） 「コミュニケーション志向の外国語学習－AI時代の成人学習者にとっての学習意義とは－」
●結城 健太郎（東海大学）・白澤 秀剛（東海大学） 「勉強無効感が語学学習時の主体的学習に与える影響の分析」
昼休憩（12時40分～13時40分）
13時40分～15時10分／意識調査（秋田 辰巳：山梨学院大学）
○寺島 芙由（東京外国語大学博士後期課程） 「英語発音上級者のケーススタディー－インタビューを用いた探索的分析－」
○中村 姫奈子（明治大学博士前期課程） 「英語授業内におけるフロー体験とその認識による特徴の差異」
●染谷 藤重（京都教育大学） 「英語学習者の動機づけとエンゲージメントに及ぼす影響－協同的タスクを用いた授業実践を通して－」
休憩（15時10分～15時20分）

15時20分～15時50分／発音分析（杉山 香織：西南学院大学）
○石崎 達也（宇都宮大学） 「英語母音 /æ/, /ʌ/ の緊張性に基づく発音手法の検討－音声認識技術を利用した実践的検証の試み」
16時30分～／総会

■ 17609（オンライン Room2）

9時30分～11時／教材開発・教室活動（佐野 洋：東京外国語大学）
○甘利 実乃（東京外国語大学博士後期課程） 「AIによる「多言語対応アイデアユニット近似評価法」の実現と言語教育への応用に関する研究－多様な母語を持つ学習者集団へのリアルタイム活用の探求－」
○孫 形（東京外国語大学博士後期課程） 「大規模言語モデルを用いた生成型 AI による日本語教材開発」
●ラウラ テイシェイラ（京都大学博士後期課程） 「日本におけるポルトガル語教育－ヨーロッパ・ブラジル変種の違いとその影響」
休憩（11時～11時10分）
11時10分～12時40分／言語分析（近藤 野里：青山学院大学）
○溝上 耀史（西南学院大学博士前期課程）・杉山 香織（西南学院大学） 「A2レベルのリーディングに出現する動詞の多角的分析：時制、人称、法に着目して」
○國末 薫（東京外国語大学博士後期課程） 「日本人フランス語学習者の談話標識の使用－特徴語分析の手法を用いて－」
○中川 亮（東京外国語大学博士後期課程） 「18世紀ロンドンのフランス出身難民家族の手紙にみられる shall と will」
昼休憩（12時40分～13時30分）
13時40分～15時10分／言語分析（川口裕司：東京外国語大学）
○岡山 涼（名古屋外国語大学博士後期課程） 「トルコ語を母語とする日本語学習者の作文における名詞修飾節の使用」
○李 知垠（関西大学博士後期課程）・森岡 千廣（京都先端科学大学） 「L1・L2の言語構造の差が多義語習得に与える影響－「行く」を中心に－」
●柳 素子（大阪府立門真なみはや高等学校） 「中国語コーパスに基づく時間副詞“立马”の用法－“马上”、“立刻”との比較を通して－」
休憩（15時10分～15時20分）
15時20分～16時20分／言語分析（春日 淳：神田外語大学）
○グエン ザ トーアイ ユー（東京外国語大学博士後期課程） 「学習者のコーパスから見るベトナム語アスペクトに関する表現の習得」
○劉 秋文（東京外国語大学博士後期課程）・望月 圭子（東京外国語大学） 「中国語教育における国際共同教育・留学と四技能能力への効果」